

[広報]

# さめがわ

Public Relations  
SAMEGAWA

# 4

April  
2026 No.864  
令和8年4月1日発行

[広報]  
さめがわ



Happy Graduation

## 無限の可能性を胸に 未来へはばたけ!

令和8年4月1日発行(毎月1日発行)  
第864号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場総務課  
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館 39番地 5

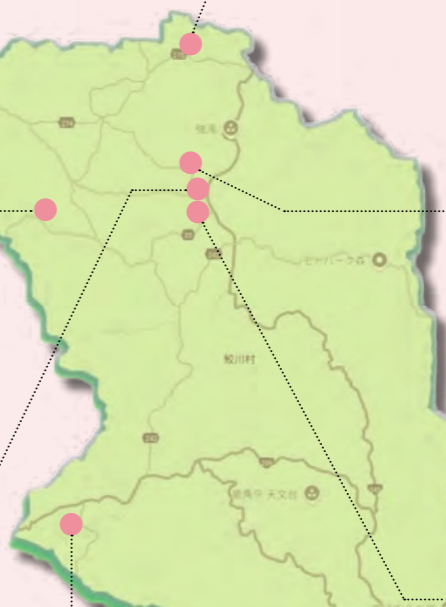
## 桜を愛でに -さめがわ名所めぐり-



**火打石のしだれ桜**  
見頃：4月上旬  
(大字赤坂西野字火打石)



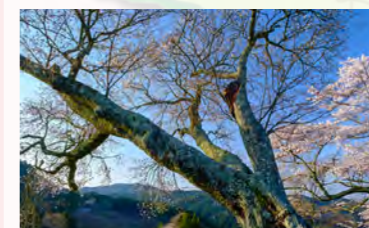
**長遠寺のしだれ**  
見頃：4月上旬  
(大字赤坂中野字道少田)



**二段田のひがん桜**  
見頃：4月上旬  
(大字西山字二段田)



**官沢の地藏様のしだれ桜**  
見頃：4月上旬  
(大字赤坂西野字官沢)



**江竜田のひがん桜**  
見頃：4月上旬  
(大字渡瀬字前ノ沢)



**館山公園**  
見頃：4月上旬  
(大字赤坂中野字巡ヶ作)

※写真は過去に撮影したものです。

春は桜の美しい季節です。村内の桜の名所を巡ってみませんか。  
村ホームページでは最新の開花情報を公開しています。

問 産業振興課企画商工係 ☎49-3113



### 今月の表紙 / 鮫川中学校卒業式



晴れの日を迎えた鮫川中学校の22人の卒業生の皆さんおめでとうございます。式典終了後に保護者も含め円になり、全員で一本締めをする姿が印象的でした。皆さんの活躍を楽しみにしています。

### SNSでも情報配信中

村公式アカウントはコチラ



### 編集後記

■十数年前の中学の卒業式でクールな友人が涙し、教室がざわついたことを今でも覚えています。進学や就職をきっかけに友人の輪は広がりましたが、幼いころから互いを知っている存在というのは、やはり特別なものだと感じます。卒業生にとっても、これから先の人生において、きっと支えになってくれるはず。■広報担当として迎える3回目の春です。今年度もよろしくお願いたします。(藤田)



【鮫川中学校】1 後輩と笑顔の別れ / 2 笑顔があふれた記念撮影 / 3 答辞を述べる目黒さん / 4 卒業証書を受け取る江田さん / 5・6 恩師に感謝を伝えた / 7 級友と笑顔で / 8 恩師と感謝のハイタッチ 【鮫川小学校】9 笑顔で記念撮影 / 10 卒業証書を受け取る関根さん / 11 別れの言葉を述べる卒業生 / 12 両親に感謝を伝える / 13 恩師に感謝の花束を 【こどもセンター】 14 先生ありがとう / 15 笑顔で証書を受け取った園児 / 16 お母さんとハグ / 17 みんなでポーズ / 18 卒園おめでとう



3月13日に鮫川中学校（卒業生22人）、3月23日に鮫川小学校（卒業生18人）、3月19日にさめがわこどもセンター（卒園生15人）で卒業式が行われ、子ども達が学び舎を後にしました。  
旅立ちの門出を祝し、当日の様子を写真でお届けします。

# 卒業を祝して — 新たなステージへ 旅立ちの日



# 令和8年度 当初予算

## ■会計別予算の状況

会計別	予算額	対前年度比	伸び率(%)
一般会計	36億3,900万円	1億4,500万円	4.1
特別会計	12億5,778万円	2,377万円	1.9
国民健康保険(事業勘定)	4億8,688万円	△1,561万円	△3.1
国民健康保険(直診勘定)	5,387万円	173万円	3.3
介護保険	5億5,590万円	1,541万円	2.9
学校給食センター	1億697万円	8,238万円	8.3
後期高齢者医療	5,416万円	1,402万円	34.9
公営企業会計			
簡易水道事業			
収益的収入	8,528万円	1,033万円	13.8
支出	8,916万円	△605万円	△6.4
資本的収入	3,857万円	18万円	0.5
支出	3,957万円	18万円	0.5
集落排水事業			
収益的収入	3,430万円	435万円	14.5
支出	3,505万円	△420万円	△10.7
資本的収入	1,628万円	△206万円	△11.2
支出	1,628万円	△206万円	△11.2

## ■一般会計の状況

### ▶目的別歳出予算

〔表1〕

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
総務費	7億6,773万円	21.1	1億3,249万円	20.9
民生費	6億554万円	16.6	△265万円	△0.4
農林水産業費	5億7,866万円	15.9	4,104万円	7.6
教育費	4億5,954万円	12.6	△6,338万円	△12.1
衛生費	3億7,903万円	10.4	4,768万円	14.4
土木費	3億3,698万円	9.3	2,398万円	7.6
公債費	2億5,020万円	6.9	△92万円	△0.4
消防費	1億4,807万円	4.1	△2,326万円	△13.6
商工費	5,996万円	1.7	△581万円	△8.8
その他	5,329万円	1.4	△412万円	△7.2
計	36億3,900万円	100.0	1億4,500万円	4.1

※その他=議会費、労働費、災害復旧費、予備費

### ▶性質別歳出予算

〔表2〕

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	8億3,261万円	22.9	5,729万円	7.4
普通建設事業費	7億2,797万円	20.0	3億2,949万円	82.7
物件費	6億3,841万円	17.5	△2億5,678万円	△28.7
補助費等	5億1,937万円	14.3	△1,674万円	△3.1
繰出金	3億4,201万円	9.4	2,828万円	9.0
公債費	2億5,020万円	6.9	△92万円	△0.4
扶助費	1億9,887万円	5.5	△591万円	△2.9
積立金	5,417万円	1.5	498万円	10.1
その他	7,539万円	2.0	531万円	7.6
計	36億3,900万円	100.0	1億4,500万円	4.1

※その他=維持補修費、災害復旧事業費、貸付金、予備費

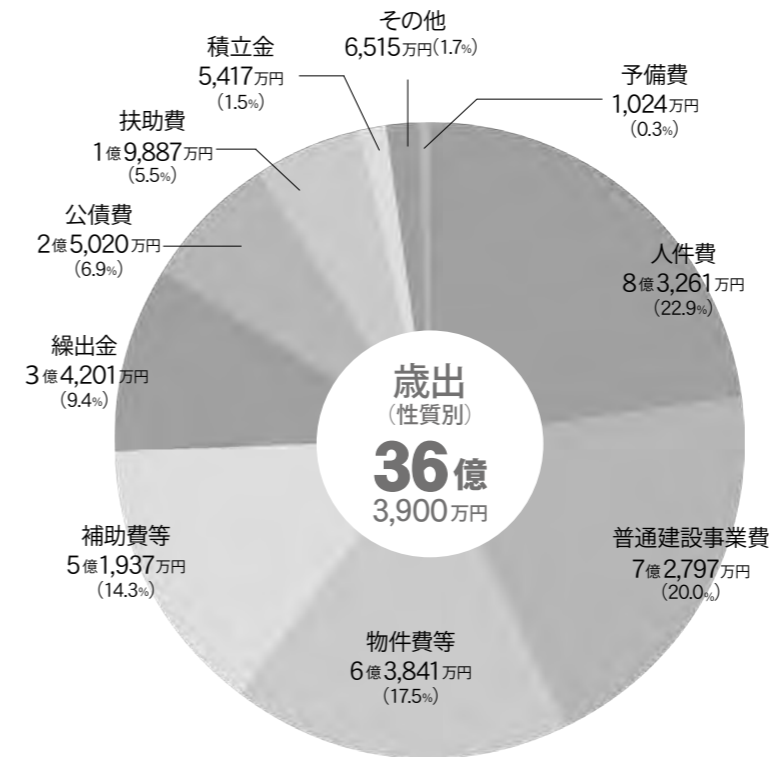
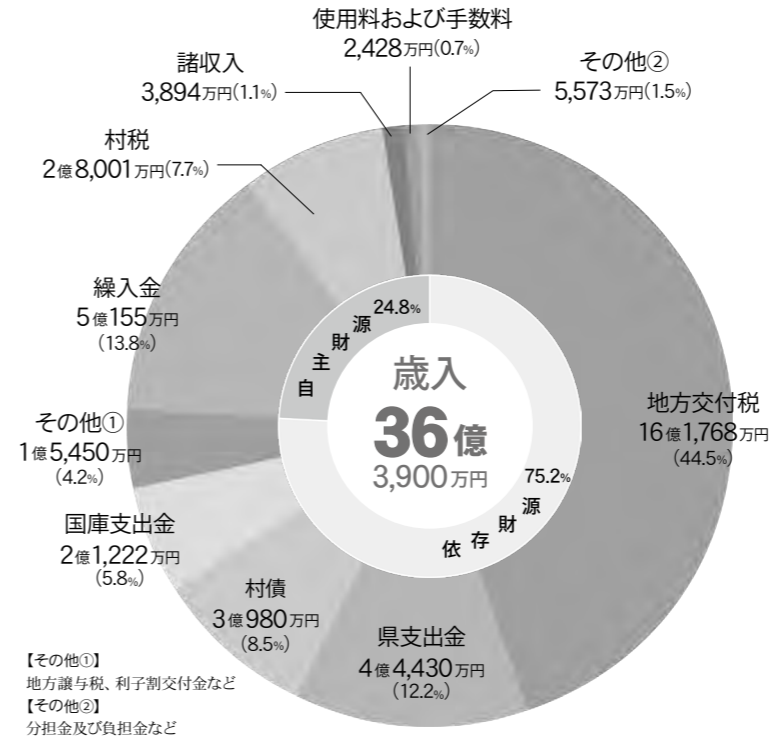
歳入は、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。自主財源は、村税をはじめ村が自主的に収入できるお金で、依存財源は国や県から交付されるお金や借金をいいます。自主財源が多いほど、村の運営は安定し、独自性を保つことができます。

今年度の歳入予算のうち自主財源は、諸収入が前年度に比べ減少したものの、村税や財産収入、基金からの繰入金などにより2億1,670万円増加しています。

依存財源では、地方消費税交付金、地方特例交付金、村債が増加しましたが、国庫支出金や県支出金などが減少したため、前年度と比べ7,170万円減少しています。

## 一般会計 総額 36億

## 3,900万円 前年度比 4.1%増



歳出のうち目的別でみると、対前年度比で最も増加したのは、総務費(20.9%増)で本庁舎等長寿命化関連の経費が増加したためです。次に増加したのは、衛生費(14.4%増)となっています。一方、減少したのは教育費(12.1%減)、消防費(13.6%減)となっています。

…(表1参照)

また、性質別でみると対前年度比で最も増加したのは普通建設事業費(82.7%増)で本庁舎等長寿命化経費の増加によるものです。次いで積立金(10.1%増)、繰出金(9.0%増)となりました。

…(表2参照)

年度任用職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使われるお金の普通建設事業費、道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使われるお金の補助費等、各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使われるお金の公債費、村債の元利償還金、繰出金、一般会計から特別会計へ繰り出すお金の扶助費、高齢者や障がい者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使われるお金

〔用語解説・歳出関連〕  
■物件費 委託料や消耗品、備品の購入などに使われるお金  
■人件費 職員や会計

〔用語解説・歳入関連〕  
■自主財源 村税(村民税や固定資産税など)や使用料(保育料や住宅使用料など)、財産収入、寄附金など  
■依存財源 地方交付税や国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金  
■地方交付税 自治体が一水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の2つからなる  
■繰入金 各種基金から繰り入れるお金  
■村債(地方債) 道路改良や住宅建設、水道整備などのさまざまな事業を行うために長期間借り入れるお金

令和8年度の村づくりが始まりました。一般会計の当初予算は7年度に比べ、1億4500万円(4.1%)増の36億3,900万円となりました。

村民1人当たりに使われるお金は  
**1,338,360円**です。  
(前年度比+97,152円)

総務費	282,356円 (56,695円増)
民生費	222,706円 (6,655円増)
農林水産業費	212,819円 (21,837円増)
教育費	169,009円 (16,753円減)
衛生費	139,402円 (21,690円増)
土木費	123,933円 (12,728円増)
公債費	92,021円 (2,812円増)
消防費	54,458円 (54,458円減)
商工費	22,053円 (1,313円減)
その他	19,603円 (794円減)

※一般会計のみ。R8年3月1日現在の住基人口27,199人で計算

# 未来を切り拓く 積極的な村づくりを進める

## 地域資源を活かした 特色ある村づくり

村の基幹産業である農業分野においては、昨年「オーガニックビレッジ宣言」を行い、有機農業を村づくりの大きな柱の一つとして位置づけました。

今年度も、スマート農業の導入や環境保全型農業研究会を通じて農業者の技術向上を図るなど、有機でもうかる農業の実現を目指します。また、有機農業を広げながら、学校給食の活用を通じて、地域にやさしい農と食の循環を育みます。

## ■出産・子育て環境の充実

子どもたちの健やかな成長と子育て世帯への支援は、将来の村づくりの基盤です。

妊婦健診や子ども医療費の助成に加え、新たにスマートフォンなどから小児科医などへ気軽に相談できる環境を整備し、安

心して妊娠・出産・子育てができるよう支援を開始します。

また、給食費の無償化や漢字・英語検定などの検定料の全額支援を継続するとともに、新たに小・中学校の教材費の無償化を実施し、児童生徒が安心して学び、成長できる環境のさらなる充実を図ります。

## ■交流人口・関係人口の 創出・推進

人口減少が進む中、村外とのつながりを広げる関係人口の創出は、地域の活力向上に重要な役割を果たします。

昨年度は、さざり荘周辺でモミジの植栽など景観整備を行いました。今年度は、強滝地区の景観整備を進め、溪流と四季の魅力を活かした観光拠点の形成に取り組みます。また、鹿角平観光牧場や江竜田の滝など既存資源の魅力向上にも取り組

み、関係人口の創出・拡大につなげます。

## ■安心・安全な 生活基盤の整備

自然災害の激甚化やインフラの老朽化が進む中、安全・安心な生活基盤の確保は重要な課題です。このため、道路や橋梁、上下水道などの計画的な維持・更新を進めます。

また、防災行政無線について、日頃から点検や機能確認を行うとともに、情報伝達手段の拡充、ハザードマップの更新を行い、災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう取り組みます。

さらに、個人が設置する防犯カメラへの補助制度を創設し、地域の防犯力向上に取り組み

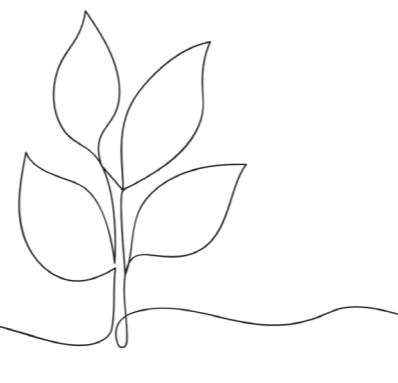
がら、安全・安心な村づくりを推進します。

## ■義務教育学校の整備推進

令和11年度の開校を目指す義務教育学校は、青少年広場を建設地として決定し、現在、測量や地質調査、施設配置の検討を進めています。既存校舎の老朽化が進む中、教育環境の整備は喫緊の課題です。

保護者や地域の皆様との意見交換を重ね、義務教育学校と本村の特色を活かした教育内容の検討を進め、鮫川村ならではの学校づくりに努めます。

令和8年度も各種施策を着実に推進し、主体的に行動しながら、持続可能で活力ある村づくりを進めていきます。



# お金の使いみち

村は「まめな暮らしが息づく ふれあいの村づくり」の実現のために、5つの将来像（分野別目標）を定めて事業に取り組んでいます。それぞれの主なお金の使いみちは次のとおりです。


**01 健やかな人をみんな  
で育む村づくり**



米作り体験（鮫川小学校）

- 高校生通学支援事業 864万円
- 公立学校等複合施設事業 9,570万円
- 子育て応援祝金事業 165万円
- 小・中学校教材費無償化事業 233万円
- 公民館事業 180万円


**02 地産地消と地域循環  
で稼げる村づくり**



オーガニックビレッジ宣言式

- 担い手農家支援事業 418万円
- 森林整備・再生事業 1億9,518万円
- 特定地域づくり事業 395万円
- ゆうきの郷土づくり検討会事業 200万円
- 大豆生産奨励事業 1,000万円

**03 いきいき健康で  
暮らせる村づくり**



筋力づくり教室

- 筋力づくりサロン開催事業 312万円
- 住民健診・がん検診事業 1,331万円
- 子どもの医療費助成事業 1,100万円
- 障がい者福祉事業 1億2,280万円
- 高齢者生活支援事業 9,720万円

**04 心豊かな生活が  
送れる村づくり**



秋季検閲

- 光ファイバ網維持事業 1,184万円
- 飲料水確保対策事業 250万円
- 里山景観維持事業 2,400万円
- 道路維持補修事業 3,186万円
- 消防団員活動費 1,245万円

**05 確かな行財政運営と  
協働の村づくり**



西山豊年踊り

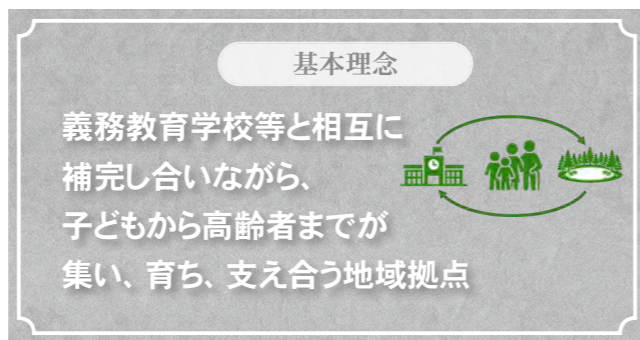
- 村債償還金 2億5,021万円
- 行政区運営支援事業 323万円
- 広報発行事業 220万円
- 各種基金積立金 5,417万円
- ふるさと納税事業費 335万円



## 基本理念

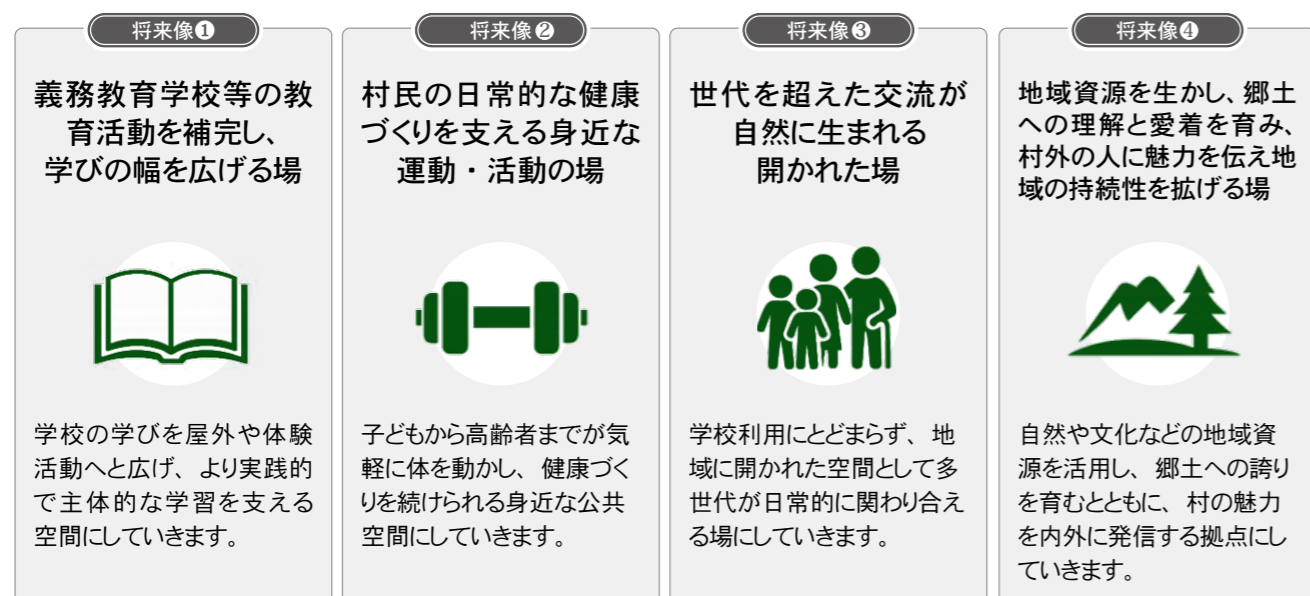
本跡地は、教育を核としながらも、学校の単なる延長ではなく、「教育のための場」とすると同時に「地域のための場」として機能する拠点を目指します。

学校と地域が日常的に交わる環境を整えることで、次世代育成と地域コミュニティの活性化を同時に実現していきます。



## 目指す将来像

多様な主体が関わり、時間帯や利用目的に応じて柔軟に活用される空間とすることで、持続可能で活力ある地域の中核拠点としての形成を目指します。



## 運営の基本的な考え方

施設運営にあたっては、村、学校、地域住民、関係団体が役割を分担しながら連携し、地域全体で支える体制を構築します。

地域人材やボランティアの参画を得て、学校教育と社会教育が融合する地域参加型の取り組みを進め持続可能な運営を目指します。



## 問合せ先

### 義務教育学校等開設準備室

☎ 49-3151

✉ kyouiku@vill.samegawa.fukushima.jp

▶ ビジョン全文は村ホームページで公開しています。



# 旧修明高校鮫川校跡地 利活用ビジョンを策定

義務教育学校と連動した地域拠点へ

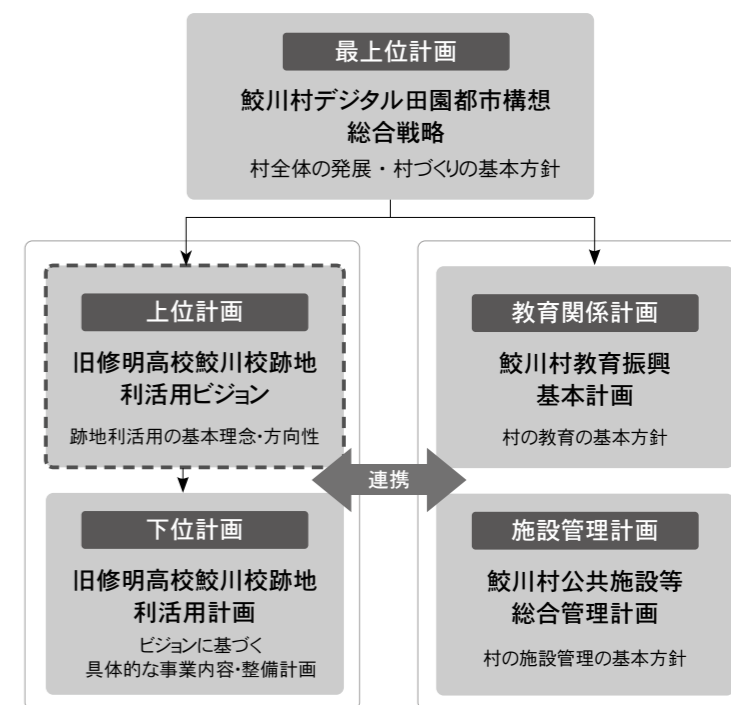
村は、旧修明高校鮫川校跡地の今後の活用の方向性を示す「利活用ビジョン」を策定しました。本跡地は、令和4年3月の閉校以降、村にとって貴重な公共資産です。かつて若者が学び、地域と日常的に交流していたこの場所を、再び人が集い、育ち、支え合う空間として再生していくことが重要な課題です。

## 本ビジョンと各種計画の関係

本ビジョンは、旧修明高校鮫川校跡地（以下、鮫川校跡地という。）の利活用に関する基本的な理念および方向性を示すものです。

本村の最上位計画である「第3期鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略」では、人口減少社会に対応した持続可能な地域づくりを推進することが基本目標として掲げられています。これらの目標は教育・福祉・健康・産業・地域コミュニティなど複数分野にまたがる横断的な取り組みによって実現されるものです。

鮫川校跡地の利活用は、総合戦略の基本目標を具体化する重要な取り組みの一つとして位置づけられます。



## 跡地の特性

本跡地は、およそ18,000平方メートルのまとまりある土地で、標高447メートルの高台に位置し、周囲を森林に囲まれた静穏な環境を有しています。また、義務教育学校等を整備する青少年広場から約500メートル圏内にあり、徒歩で往来可能な距離にあります。

このため、本跡地の活用に当たっては義務教育学校等と役割分担を図りながら一体的に構想することで、その価値を最大化していきます。



令和8年度の取り組み

農業者の有機農業技術習得を目指し  
**鮫川村環境保全型農業研究会を立ち上げ**

村は「有機でもうかる農業」を目指し、農業者の有機農業技術の向上を図るため、令和8年3月30日(月)に『環境保全型農業研究会』を立ち上げました。

研究会では、引き続き(一社)日本有機農業普及協会に講師を依頼し、有機農業の栽培技術講習会やモデルほ場での現地指導会の開催、土壌分析など、より実践的で村に適した取り組みを展開します。



- ☑ 専門家による栽培技術講習会
- ☑ モデルほ場での現地指導会
- ☑ 土壌分析、土づくり など

村環境保全型農業研究会の取り決め事項

私たち鮫川村環境保全型農業研究会は、本村の財産である「源流の水」「生物多様性」「村民の健康」を守り、持続可能な村づくりを目指すため

- 一、ネオニコチノイド系農薬を使用しません
- 一、遺伝子組み換え技術を使用しません

学校給食には、ネオニコチノイド系の農薬、殺虫剤を使用しない農産物を提供します。私たちは、未来を担う本村の子ども達の食と健康を守ります。

●ネオニコチノイド系農薬  
 人体および生態系全体への影響が危険視されており、特に成長過程にある子どもの健康や発達、とりわけ脳発達への悪影響が懸念されています。

環境保全型農業直接支払交付金を活用できます

環境保全型農業直接支払交付金は、慣行栽培から化学肥料や農薬を原則として50%以上削減することで環境負荷を低減させる農業を実践し、併せて地球温暖化の防止や生物多様性の保全につながる活動を行う農業者や団体を対象とした支援金制度です。

研究会に参加し、会の推奨する条件で有機栽培を行うなど所定の条件を満たした場合、たい肥の施用に対し交付金が支払われます。

有機たい肥施用の交付金額

**3,600円/10㎡**

※交付額は予算の範囲内で変動する可能性があります。



問合せ

鮫川村ゆうきの郷土づくり検討会  
 (事務局：産業振興課農林畜産係)

☎49-3113  
 ✉sangyou@vill.samegawa.fukushima.jp

これまでの取り組み

有機農業の知識を学ぶ  
**有機農業栽培技術講習会を開催**

有機農業を推進するうえで雑草や病害虫の問題など、栽培管理に非常に多くの労力とコストがかかることが想定され、大きな課題となっています。

村は、令和8年1月28日(水)・29日(木)に、(一社)日本有機農業普及協会・代表理事の小祝政明(こいわい・まさあき)氏を講師に招き、村民を対象に講習会を行いました。

講習会には村民およそ50人が参加し、有機農業の基本や実践的な技術など幅広い内容が紹介されました。参加した村民は熱心にメモを取りながら、講義に耳を傾けました。

29日(木)に行われた講義では、有機農業の欠点である減収を解決するため、経験や勘に頼るのではなく客観的なデータを分析し、安全で高品質・高収益を目指す農業について理解を深めました。



講義を行う小祝氏

有機農業を身近に  
**ミニ家庭菜園運動を展開**

オーガニックビレッジを推進するにあたり、農家だけではなく村民の皆さん一人ひとりの有機農業への理解が必要不可欠です。農業になじみのない家庭にも、有機農業を身近に感じてもらうため、村内の各家庭を対象に「ミニ家庭菜園運動」を展開しました。

二十日大根の種とプランターや有機培土、栽培マニュアルなどを配布することで、簡単に無農薬で野菜を栽培できます。また、有機栽培で野菜を育て、収穫した野菜が食卓に並ぶことは子どもたちの食育にもつながります。

令和8年3月15日(日)・22日(日)に家庭菜園キットの配布が手まめ館で行われ、およそ200世帯が家庭菜園キットを受け取り、家庭での栽培にチャレンジします。



笑顔でプランターを受け取る親子

目指すのは持続可能な村づくり——  
**有機でもうかる農業の  
 実現に向けて**

村は令和7年11月2日に「オーガニックビレッジ宣言」を行いました。これまでの資源循環の取り組みを活かし、オーガニックビレッジを推進することで、次世代につなぐ持続可能な村づくりと有機農業を通じた村民の健康増進、幸福度の向上を目指します。



## 献血のご協力を願います あなたの献血で救える命があります

医療技術が進歩した今日でも、血液は人工的に造ることができません。安定的に血液を供給するためには、1年を通して多くの人に継続して献血にご協力いただく必要があります。

村では、第1回目の献血を次のとおり実施します。一人

でも多くのご協力をお願いいたします。なお、献血にご協力いただいた人には記念品をお渡しします。

### 実施日

令和8年4月30日(木)

※ふるさと四季カレンダー

に記載の日程(4月24日)から変更してありますので「ご注意ください」。

### 場所・時間

役場前駐車場

①午前10時～正午

②午後1時30分

～午後4時30分

### その他

65歳以上の人は、60～64歳の間に献血経験がある人に限ります。

### ☎ 住民福祉課健康係

☎ 49-3112

### ■献血対象者など

献血区分	200ミリℓ	400ミリℓ
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも 50kg以上
年齢	男女とも 16歳～69歳	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳
献血の間隔	男女とも 4週間後	男性12週間後 女性16週間後

※200ミリℓの献血は高校生を対象としています。400ミリℓの献血にご協力ください。

## 児童生徒の学力向上のため 能力検定受検料を全額補助

村では、児童生徒の学力向上のため、能力検定を受検する児童生徒の保護者を対象に、検定料の全額を補助します。

### 補助金対象者

① 鮫川村立学校に在籍する児童生徒の保護者

※鮫川村立学校を会場として検定を実施する団体受検の場合は、補助金に係る一切の手続きを学校長に委任したものとします。

② 村内に住所を有し、村外の小・中学校に就学しており、各種検定を受検した児童生徒の保護者

※ただし、他機関から同種

の補助金などを受給していない場合に限りません。

### 対象の検定

日本語能力検定・各種英語検定(英検、英検ジュニア)・実用数学技能検定

### 交付方法

▼補助対象①：在籍する学校長が補助金を申請し、教育委員会が検定協会に検定料を支払います。

▼補助対象②および①で個人受検をした人：検定受検後に教育委員会へ申請することで補助金を交付します。

### ☎ 教育委員会

☎ 49-3151



## 村内企業 求人情報

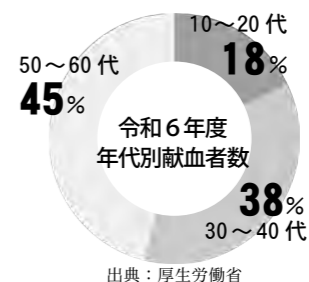
村内における最新の求人情報を、下記QRコードからいつでも確認できます。



### 献血・血液 Q&A

## どのくらい知っていますか？ 献血のこと

- Q** 血液の重さは、体重のおよそ何割でしょうか？
- A** およそ8割  
体重60kgの場合、4.8ℓの血液量となっています。
- Q** 輸血はどんな場面でもっとも行われているのでしょうか？
- A** がんなど病気の治療  
事故やけがの治療、出産時の出血にも使われますが、献血のほとんどは「がん」などの病気の治療に使われています。
- Q** 献血者の割合が最も少ない年代は？
- A** 10～20代  
献血者の割合は10～20代が18%と最も少なくなっています。高齢化により輸血を必要とする人が増える一方で、若い世代の協力が減少しており、近い将来血液が不足する可能性があります。



## 予防注射は飼い主の義務です 狂犬病予防注射を忘れずに

令和8年度畜犬登録および狂犬病予防注射を行います。

### 実施日

4月22日(水)・23日(木)・24日(金)

※実施場所・時間の詳細は文書でお知らせします。

令和8年4月22日時点で生

後91日以上の犬

### その他

犬をすでに登録している人や、昨年注射を受けている犬の場合、「犬鑑札」と「注射済票」を犬に付けてください。

### ☎ 地域整備課環境係

☎ 49-3114

令和8年4月1日診療開始

## 歯科診療所の新しい先生を紹介し



車田 文雄 先生  
(出身) 須賀川市

一言▶大学病院での診療や他県で培った訪問歯科診療(居宅・施設など)、ならびに自衛隊病院における災害時医療のスキルを通して、村民の皆様へ医療を還元出来ましたなら幸いに存じます。どうぞ新たな鮫川歯科診療所をご利用ください。

### ■ 診察日・時間 ※祝日は休診となります。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	×	○	○	○	○	○	○
午後	×	○	○	×	○	×	×

受付時間【午前】午前9時～午前11時30分  
【午後】午後1時～午後4時30分

☎ 住民福祉課 ☎ 49-3112

## 行政組織が一部変更 産業振興課を 新たに設置

令和8年度から、村の重点施策を迅速かつ効果的に進めるため、行政組織を見直します。

「農林商工課」と「村づくり推進室」を統合し、新たに「産業振興課」を設置します。産業振興、観光、関係人口拡大、移住定住施策を一体的に推進し、相乗効果を生み出します。

また、企画・実行・検証を一貫して行う体制を強化し、「事業の加速化」と「成果の見える化」を目指します。

この取り組みにより、地域課題解決をスピーディーに進め、村のさらなる発展を実現します。

村民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 任期は3年 藤田教育長を 再任

3月議会定例会において教育長人事に関する同意を得たことから、教育長として藤田充さん（73・埴町）を再任しました。

藤田教育長の任期は、令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間で



藤田 充 (73)

各課等	電話番号	係	主な業務内容
村長部局	産業振興課	農林畜産係	農業振興 農事組合 中山間地域等直接支払交付金 林業振興 鳥獣被害 畜産振興
		企画商工係	村行政の総合企画・調整 空き家バンク 村営バス 統計 商工業振興 労政 観光 消費者行政
	農業委員会	農業者年金 農地転用 農用地利用 委員会運営	
	地域整備課	建設係	道路台帳 村道・農林道の維持管理 河川管理 公営住宅 空き家対策 治山 屋外広告物
		環境係	上下水道 環境衛生 合併処理浄化槽 畜犬登録
議会	49-3115	議会 委員会運営 監査	

各課等	電話番号	係	主な業務内容
教育委員会 公民館 教育課	49-3151	教育総務係	教育行政の総合支援・調整 教職員の研修・指導 就学支援 スクールバス 奨学金 教育長秘書
		生涯学習係	生涯学習 文化財保護 社会教育 公民館運営 スポーツ振興 放課後児童クラブ 図書館
		義務教育学校等 開設準備室	義務教育学校等複合施設の開設

各課等	電話番号	係	主な業務内容
村長部局	49-3111	総務係	行政区 交通安全 文書 消防 防災・災害救助 防犯 防災無線 例規 情報公開 村長秘書
		情報係	情報化推進 社会保障・税番号制度 広報
		財政係	予算編成 地方交付税 村債 公有財産管理 ふるさと納税
		税務係	税証明 村民税 固定資産税 国民健康保険税 後期高齢者医療保険 地籍調査
1階	49-3112	住民係	戸籍 住民基本台帳 マイナンバーカード等交付 国民年金 後期高齢者医療保険 国民健康保険
		福祉係	高齢者福祉 障がい者福祉 児童手当 介護保険・予防 民生児童委員 生活保護
		健康係	健康増進 母子保健 予防接種 地域医療
出納室	49-3116	公金の収入・支出 決算 庁内物品調達・管理	

## 人事異動

■異動(令和8年4月1日付)  
※( )内は旧役職

●村長部局  
 【課長相当職】▼矢吹かおり総務課長(兼)会計管理者(併)選挙管理委員会書記長(総務課長(併)選挙管理委員会書記長)▼我妻正紀産業振興課長(農林商工課長)【課長補佐相当職】▼緑川正和総務課課長補佐(兼)出納室長(併)議会議務局書記(併)選挙管理委員会書記(総務課課長補佐(併)議会議務局書記(併)選挙管理委員会書記)▼船木博枝住民福祉課課長補佐(村づくり推進室長)▼川名誠診療所事務長(住民福祉課課長補佐)▼中川西幸雄産業振興課課長補佐(地域整備課課長補佐)▼石井洋平産業振興課課長補佐(農林商工課農林畜産係長)▼渡邊和子地域整備課課長補佐(診療所副主幹兼事務長)【係長相当職】▼須藤尚紀総務課情報係長(村づくり推進室情報広報係長)▼本郷睦総務課税務係長(総務課税務係長(兼)出納室出納係長)▼須藤静香出納室出納係長(総務課主査)▼宇佐見純平産業振興課農林畜産係長(総務課主査)▼水野克哉産業振興課企画商工係長(村づくり推進室村づくり推進係長)【主任主事相当職】▼藤田冬華総務課主任主事(村づくり推進室主任主事)▼関根成人総務課主任主事(農林商工課主任主事)▼生田目真菜住民福祉課主任主事(農林商工課主任主事)▼水野聡子診療所主任看護師(診療所看護師)▼八代翔産業振興課主任主事(併)農業委員会主任主事(農業委員会主事(併)農林商工課主事)▼芳賀峻産業振興課主任主事(農林商工課主任主事)▼武藤貴仁産業振興課主任主事(農林商工課主事)▼村越太一地域整備課主任主事(地域整備課主事)▼佐藤雄大福島県村づくり推進室主任主事【主事相当職】▼小池颯都総務課主事(総務課付福島県派遣)▼中川西伯仁総務課主事(総務課主事(兼)出納室主事)▼鈴木楓花総務課主事(村づくり推進室主事)▼多田健人産業振興課主事(農林商工課主事)

●農業委員会  
 【課長補佐相当職】▼青戸秀樹農業委員会事務局長(こどもセンター副主幹兼事務長)  
 ●教育委員会部局  
 【課長相当職】▼舟木正博教育次長(兼)教育課長、公民館長、図書館長、学校給食センター所長(総務課付主幹)▼社会福祉法人鮫川村社会福祉協議会派遣【課長補佐相当職】▼渡辺明美こどもセンター園長(こどもセンター副園長)【係長相当職】▼青戸史絵こどもセンター副園長(こどもセンター専門保育教諭)【主査相当職】▼菊地弘倫こどもセンター主査(住民福祉課主査)【主任主事相当職】▼松坂孝太教育課主任主事(教育課主事)▼藤田一秋こどもセンター主任保育教諭(こどもセンター保育教諭)【役職定年】▼齋藤利己学校給食センター主任主査(学校給食センター主幹兼所長)【指導主事】▼本多由嘉教育課指導主事(鮫川中学校教諭)

■新採用(令和8年4月1日付)  
 ▼関根良太総務課主事▼熊田塊斗住民福祉課保健師▼芳賀育実産業振興課主事  
 ■派遣(令和8年4月1日付)令和9年3月31日)  
 ▼星徹鮫川村商工会▼矢吹智広社会福祉法人鮫川村社会福祉協議会  
 ■退職(令和8年3月31日付)  
 ▼渡邊敬教育課長▼鈴木千鶴子会計管理者(兼)出納室長▼小針富子こどもセンター主幹兼園長



表彰を受ける本郷支部長

## 交通事故予防に貢献

鮫川支部が優秀支部に選出

3月19日(木)に棚倉警察署で交通安全運動合同推進会議が行われ、令和7年棚倉地区交通安全協会交通事故防止活動支部表彰優秀支部に鮫川支部が選出され、表彰されました。鮫川支部は交通事故防止に顕著な業績を収めたことが評価され、今回の表彰となりました。鮫川支部を代表し本郷弘義支部長が表彰状を受け取り、交通事故予防への決意を新たにしました。

## 全国大会での活躍を期待

全日本少年春季軟式野球大会に出場

3月16日(月)に役場村長室で、第17回全日本少年春季軟式野球大会に出場する鈴木陽希さん(石川義塾中3年・馬場)に激励金が手渡されました。鈴木さんは「一戦一戦油断せずに戦う」と決意表明しました。全国大会は3月20日(金)から岡山県で行われ、鈴木さんは6番サードで出場し、初戦を見事に勝利しました。惜しくも2回戦敗退となりましたが、素晴らしい活躍をみせました。



活躍を誓う鈴木さん(中央)



笑顔で脳トレを行う参加者

## 70人が集い交流を楽しむ

筋力づくり教室交流会が開催

毎月各地区で行われている筋力づくり教室の交流会が3月24日(火)に村公民館で行われ、各地区から70人が参加し交流を深めました。運動サポーターの指導のもと、脳トレやストレッチ、筋トレを行った後は、レクリエーションとして鮫川音頭を踊り、元気に体を動かしました。久しぶりの再会を楽しむ姿も見られ、会場は活気と笑顔であふれていました。

## ミールキットの可能性を探る

1年を通してミールキット開発プロジェクトを実施

村の総合戦略に掲げる将来像「給食ミールキットで村おこし」を実現するため、主に給食ミールキット開発を目的に設置された一般住民と行政職員で構成する官民連携型プロジェクトが1年を通して行われました。住民を含むおよそ15人が参加し、最終回である第7回の会議は2月27日(金)に行われ、これまでの活動を振り返りました。今後は地域おこし協力隊を募集し活動を行う予定です。



試作を行う参加者



生方さんの話を聞く児童

## 生まれてきた奇跡に感謝

鮫川小5年生が命の授業

2月24日(火)に鮫川小学校で、助産師の生方恵子さんを講師に招き「命の授業」が行われました。児童は、実際に母体の中の胎児と同じ大きさの人形を触りながら、生命の誕生の神秘を学びました。授業の最後には、保護者から生まれたときの様子や成長への思いを綴った手紙が児童一人ひとりに配られ、自身の成長や親への感謝を再認識しました。

## 地域ビジネスモデルを発表

ローカル・ゼブラ企業創出事業活動報告会

2月28日(土)に村公民館で、ローカル・ゼブラ創出事業活動報告会が行われ、村民およそ20人が参加しました。村は令和6年度から地域力創造アドバイザーとして(株)ミソスープの北川智博氏を招へいし、住民が主体となり活動を行ってきました。1年を通して活動を行ってきた4つのグループが、それぞれ地域ビジネスの実現に向けた課題などを発表しました。



自分たちのアイデアを発表した住民



機敏に訓練を行う団員

## 山林火災から地域を守る

落合地内で火災防御訓練と炊き出し訓練を実施

3月8日(日)に落合地内で、村消防団と棚倉消防署鮫川分署による合同火災防御訓練が行われました。第2分団第2班と棚倉消防署鮫川分署、本団と各分団部長以上のおよそ30人が参加し、山林火災を想定した訓練を行いました。落合集落の女性たちでつくる「ひまわり会」も炊き出し訓練を実施し、訓練終了後に消防団員などに炊き出し訓練で作ったおにぎりや豚汁が振る舞われました。

## 満100歳おめでとうございます

芳賀俊二さん(江竜田)に賀寿贈呈

3月10日(火)芳賀俊二さん(江竜田)が満100歳を迎え、自宅で賀寿贈呈式が行われました。宗田村長から賀寿・祝金・花束が贈呈され、村老人クラブ連合会長の前田三郎さんから賀寿と花束、渡瀬長寿会の藤田義人会長から祝金を手渡されました。俊二さんは林業一筋で95歳まで枝打ちを行っていたそうです。現在、子ども2人、孫4人、ひ孫6人に恵まれ、自宅で元気に過ごしています。



家族と賀寿を喜ぶ俊二さん(前列左)

# Book

図書街話

図書館からおすすめの本をご紹介  
 鮫川村図書館 ☎ 29-1150

**雑草教室**  
 著:稲垣栄洋 (中公新書ラクレ)




これからは野草の季節。「雑草という草はない」という牧野富太郎の言葉があるように、道端や庭にある草には必ず名前があるものです。本書はその「知らなければ知らない雑草」をテーマに、雑草サークルのメンバーがニワゼキショウやナズナなどの身近な植物の疑問を追う、実話を基にした創作「雑草サークルミステリー」です。

**よもぎだんご**  
 著:さとうきわこ (福音館書店)



長年愛されて続けているばばあちゃんのおはなし。ばばあちゃんとこどもたちは、よもぎだんごを作ろうと外へ出かけ、そこでたくさんの春を見つけます。よもぎやなずな、つくしにのびるたくさんの身近な草花が出てくるおはなしは、本をもって春を探しに行きたくなる楽しい絵本です。

第3土曜日は  
 家族一緒に読書の日  
 ←新着図書はこちら



村にはどんな生き物があるかな


## 里山生きもの図鑑が完成

村は、令和6年度から7年度にかけて、村への愛着を深め、定住促進につなげる取り組みとして、村の自然環境に関する調査を行いました。この調査では、村内に生息する代表的な生き物（魚、カエル、水辺の昆虫、鳥など）について調べ、その結果をまとめた簡易的な図鑑を作成しました。

図鑑は主に、小学校での環境学習に使用することを想定しており、低学年向けに作成しています。村ホームページから図鑑をダウンロードができますので、環境学習などにぜひご活用ください。

問 産業振興課 ☎49-3113

▶ 図鑑は村ホームページからご覧いただけます。





ISHIHARA TETSUYA

いしはら・つかさ ● 大字赤坂中野字新宿在住。31歳。趣味はゴルフとサウナ。

私は、幼少期から小学5年生まで別の地域で生まれ育ち、この鮫川村に引っ越してきました。最初は不慣れな環境、友達の変化に悩まされることも多く、元の生活に戻りたいと思う日々を過ごしていました。しかし、そんな日々を過ごしていくうちに、鮫川村の自然環境の豊かさ、地域の皆さんの人柄の良さ、そして何より仲良くしてくれた友人たちの温かさに触れ、鮫川村に引っ越してきてよかったですと思うようになりました。

30歳を超えた今でも、定期的に集まり、お酒を酌み交わす仲間もあり、自分にとって鮫川村に出会

### 村民【随想】リレー — ③②

## 故郷について思うこと

# 石原 司さん

えたことは、人生においての財産だと思っています。

30歳という節目を越え、健康に気を使いたいと思いつつ、体を動かす趣味として、令和7年度から西野ヤンキースに入団させていた、たぐことになりました。今後とも鮫川村に少しでも貢献していけるように精進していきたいと思っています。

最後になりますが、これまでお付き合いのある皆さん、今後お付き合いのある皆さん、これからもどうぞよろしく願いいたします。

次号は、鈴木智大さん(水口)にバトンタッチ!

### 俳句

華牙かしがひの水に浸かりしまま目覚む

渡辺 家造

春めきて今朝の折込ドバイ旅

山本 恵子

ゆったりとしがみつく窓春ひかり

服部 啓一

少年のクラブに付きし春の土

鈴木 重正

春の雪自販機灯り過疎の路

斎須 信子

### 短歌

朝日さし眩しきなりと春の日に嫁ぎ  
 子残す雛飾りおる

赤坂 和子

雪掃きの手をば休めて腰のばし桃の  
 節句の雪は解けゆく

藤田智枝子

少しの間迷ふて着けたネクタイと春の  
 朝日で気は弾みゆく

服部 啓一

冬囲い藁を除けばみかんの木枝伸び  
 やかに春陽を浴びる

須藤 幸子

### 投稿句

雑草は舗装の割れ目伸びている

宗田 稔

ツバメさん我が家忘れずお茶の間に子  
 孫のためにと巣作りを

蛭田 昌一

春耕き驚き顔出す青蛙

蛭田 昌一

奥の鮫川文芸クラブでは、会員を随時募集しています。初心者の方も大歓迎です。入会前に句会・短歌会を見学することもできます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

奥の鮫川文芸クラブ  
 会長 斎須信子 ☎49-2123

## 鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111  
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話  
☎ 49-3302・☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分  
住民票や所得証明書などをお求め、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■ふるさと納税・寄付2月受理分  
※村社会福祉協議会への寄付は除く  
・ふるさと納税…23件

■今月の納税  
・軽自動車税第1期 …【納期限:4月30日】

デマンド交通「さめばす」  
(予約専用) ☎ 070-3791-0488

## 令和8年度産のエゴマは 手まめ館で買い取ります

村では、大豆と並ぶ特産品としてエゴマを奨励しています。  
今年度からは農産物加工直売所「手まめ館」でエゴマの買取を行い、特産品として引き続き支援していきます。

買上品目 黒エゴマ・白エゴマ  
買上単価 1,900円/kg  
買上時期 11月中旬～12月中旬  
買上基準 水分量11%以下

エゴマ作付希望者は、産業振興課農林畜産課にお申し込みください。

☎ 産業振興課農林畜産係  
☎ 49-3113

## 会社を退職したときは年金の切替え手続きが必要です

20歳以上60歳未満の人が会社を退職したときは、国民年金への加入手続きが必要です。会社を退職された人に扶養されていた配偶者も、国民年金への加入手続きが必要になります。

●令和8年度国民年金保険料  
… 月額 17,920円

必要書類 ①基礎年金番号が分かる書類…基礎年金番号通知書、年金手帳など②退職日を確認できる書類…健康保険・厚生年金資格喪失証明書など

届出先 住民福祉課住民係

その他 ▶会社を退職した人で、厚生年金保険の加入者である配偶者の扶養に入る場合、配偶者の勤務先での手続きが必要です。▶保険料の納付が困難な場合、保険料免除制度などがありますのでご相談ください。

☎ 住民福祉課住民係 ☎ 49-3112  
☎ 年金ダイヤル ☎ 0570-05-1165  
☎ 白河年金事務所国民年金課 ☎ 0248-27-4161

## 令和8年経済センサス-活動調査にご協力ください

令和8年6月1日を調査期日として、令和8年経済センサス-活動調査が行われます。対象は全国すべての事業所、企業です。この調査は、行政施策の立案や民間企業における経営企画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として活用されます。

4月から5月にかけて、インターネット回答を基本とする調査書類が、国から村内各事業所、企業に郵送されます。調査へのご理解とご協力をお願いいたします。

☎ 産業振興課企画商工係  
☎ 49-3113

## 高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種料金改定および手続き方法の変更

村は、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成していますが、令和8年度からワクチン変更に伴い、以下のとおり料金が改定となります。

また、役場への申請が不要となりますので、接種をご検討の際はご注意ください。

自己負担金 3,500円  
※接種料金11,500円のうち8,000円は村で助成します

接種期間 65歳の誕生日から66歳の誕生日を迎える前日まで


接種回数 1回  
※過去に接種している人は助成の対象外です

接種方法 医療機関に予約する  
※対象となる人には、予診票と予防接種済証をお送りします

接種場所 県内医療機関

持参物 予診票・予防接種済証・保険証  
※65歳で予診票、予防接種済証をお持ちでない人には役場で配付しますのでご連絡ください。

☎ 住民福祉課健康係  
☎ 49-3112




## 広報さめがわを「マイ広報紙」で配信しています

マイ広報紙は、自治体などが発行する広報紙を記事ごとにデータ化し、インターネット上で無料配信するサービスです。

パソコンやスマートフォンなど、インターネットが閲覧できる環境があれば、誰でもいつでもどこでも「広報さめがわ」を読むことができます。

また、音声読み上げ機能や多言語翻訳機能も利用できます。自分にあった使い方を見つけてください。

☎ 総務課情報係 ☎ 49-3111 (詳細はこちら)



## 環境影響評価書を縦覧します

「環境影響評価法」に基づき「(仮称)たびと中央ウィンドファーム環境影響評価書」を縦覧します。

●環境影響を受ける範囲であると認められる地域の範囲  
… 福島県いわき市、古殿町、鮫川村

事業者名 株式会社 GF  
代表取締役 藤崎耕治  
所在地 徳島県阿南市黒津地町山下5番地1

事業名称 (仮称)たびと中央ウィンドファーム …【発電所原動力の種類】風力(陸上)【発電所の出力】最大54,600キロワット(4,200キロワットを13基)


事業実施区域 福島県いわき市田人町

縦覧場所 鮫川村役場2階地域整備課  
縦覧期間 令和8年4月1日(水)～5月7日(木)

縦覧時間 土日祝日を除く開庁時間(午前8時30分～午後5時15分)

インターネットによる公表  
右記QRコードを読みこんでください

☎ 株式会社 GF 福島支店 担当:日下  
☎ 024-953-3630 (詳細はこちら)



マイ広報紙は、自治体などが発行する広報紙を記事ごとにデータ化し、インターネット上で無料配信するサービスです。

パソコンやスマートフォンなど、インターネットが閲覧できる環境があれば、誰でもいつでもどこでも「広報さめがわ」を読むことができます。

また、音声読み上げ機能や多言語翻訳機能も利用できます。自分にあった使い方を見つけてください。

☎ 総務課情報係 ☎ 49-3111 (詳細はこちら)

多言語翻訳や音声読み上げが可能です



暮らしのカレンダー

4/1 水	交通事故ゼロ・歩行者優先の日 手まめ館定休日	
2 木		
3 金		
4 土		
5 日	環境美化の日 あらかちクリニック ☎33-8018	
6 月	保育はじめ/入学式(小・中学校) 第1学期始業式(小・中学校)	
7 火		西山
8 水	入園式(こどもセンター) 第1学期始業式(幼稚園)	健康
9 木		中野
10 金		健康 渡瀬
11 土		
12 日	つちやクリニック ☎43-2250	
13 月	3~4か月児健康診査 お母さんの口腔健康相談	
14 火		健康 東古
15 水	シルバー交通安全の日 手まめ館休館日/やまぶきの会	
16 木		西山
17 金		
18 土		
19 日	東館診療所 ☎46-2312	
20 月	心配ごと相談	
21 火		富田
22 水		健康
23 木		青生野
24 金		
25 土		
26 日	春季一斉清掃 和田医院 ☎33-2012	
27 月		
28 火		
29 水	昭和の日 大木医院 ☎33-2424	
30 木		献血
5/1 金	交通事故ゼロ・歩行者優先の日	
2 土		
3 日	憲法記念日 深谷クリニック ☎33-3223	

戸籍の窓 ※2月届け出分・敬称略

お誕生 住所氏名月日保護者

おくやみ 住所氏名月日年齢

人の動き

人口	2,719人 (-2)
男	1,406人 (±0)
女	1,313人 (-2)
世帯	1,024戸 (-3)

3/1現在 ( )は前月比

診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで

曜日	月	火	水	木	金
地区	赤坂中野 赤坂東野 石井草	赤坂西野 西山	全村	青生野	富田 渡瀬

NOTE

毎月8日は歯の日です  
防災無線で虫歯予防を呼びかけます  
4月の担当は学校給食センターです。



栄養技師(県) 菊池夏美さん

ママカフェ

やまゆり乳児室・保育室

筋力づくり教室 献血

健康運動教室 / 会場▶トレーニングセンター

4月10日(金) 2時~3時 ... 実施内容は前日に防災無線でお知らせします  
4月14日(火) " " " "  
4月22日(水) " " " "

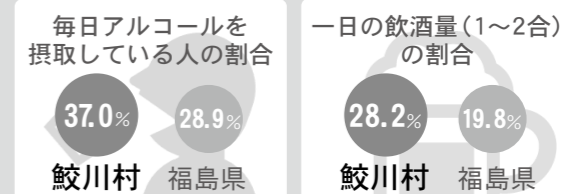
今月のテーマ — お酒の適切な量とは

普段からお酒をよく飲む人は、お酒の一日の基準量を知っていますか。アルコールは私たちの肝臓で処理されます。肝臓に負担をかけすぎないために、お酒の過剰摂取が体へもたらす影響とお酒の基準量を知りましょう。



■アルコール摂取量の多い鮫川村

村では、毎日アルコールを摂取している人の割合が28.2%で、県の19.8%よりも高い割合です。また、一日の飲酒量も県や同規模自治体、国と比較すると高い割合になっています。



【出典:KDB\_地域の全体像(R6)】

■肝臓に負担をかけずに処理できる量は1日20ㇺ

アルコールが体に入ると脳はアルコールを毒物と捉え、無害な物質に変えるために肝臓では最優先でアルコールを処理します。肝臓では1時間に7ㇺずつ純アルコールを処理でき、処理しきれなかった純アルコールは血液の中で全身を周り、また肝臓に戻り繰り返し分解が行われます。

肝臓に負担をかけずに分解できる純アルコールの量は1日20ㇺ、一日に処理できる最大量は60ㇺとされています。休みなくアルコールを飲み続けていると、肝臓が休む間もなく働き続けることになり、健診結果の「AST、ALT、γ-GT」などの数値が異常になります。

この状態が続くと、アルコール性肝炎、さらに悪化すると肝硬変に進行する可能性があります。一度肝硬変になると、正常な肝臓の状態に戻ることは難しいとされています。



■一日の摂取基準量は20ㇺ

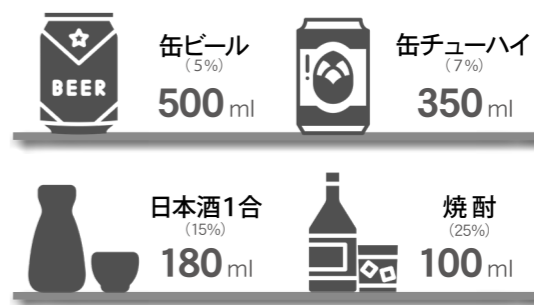
純アルコールの一日の摂取基準量は、20ㇺとされています。実際に20ㇺとはどのくらいの量でしょうか。

アルコールウォッチを使うと、飲んだお酒の純アルコール量と分解時間の目安が確認できます。自分の肝臓を守るためにも、飲酒の際は確認してみましょう。



アルコールウォッチ

一日の純アルコール基準摂取量



問 住民福祉課健康係 ☎49-3112

毎日飲むのはおすすりません

